

2016年度 情報事業担当者のための課題解決・実践研修（札幌市）  
男女共同参画センターや女性センターにおける情報事業を再構築する  
アンケート

問1 今回の研修を何で知りましたか。

全 体	11人	100.0%
1. チラシで	0	—
2. 札幌市男女共同参画センターホームページで	1	9.1%
3. 全国女性会館協議会ホームページで	2	18.2%
4. フェイスブックページで	0	—
5. 全国女性会館協議会メーリングリストで	1	9.1%
6. 郵送やメールでのご案内で	1	9.1%
7. その他	6	54.5%

問2 今回の研修に参加された動機をお聞かせください。（〇はいくつでも）

全 体	11人
1. 男女共同参画センターの情報事業に関心があるから	3
2. 情報事業の担当だから	2
3. 情報事業の再構築をしたいから	4
4. 講義や事例発表を聞きたくて	3
5. ワークショップに参加したいから	0
6. 他のセンターや行政の方と情報交換がしたいから	4
7. その他	2

【その他】

- ・事業の見直しや活性化を図るために知識を深めたいから。

問3 今回の研修はいかがでしたか。満足度（〇はひとつ）と、その理由をお聞かせください。

■講義1 男女共同参画センター・女性センター等の情報事業の現状

全体	大変満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答
11人	7	2	0	0	2
100.0%	63.6%	18.2%	—	—	18.2%

【感想】

- ・内容が具体的でわかりやすかった。
- ・情報事業の棚卸の必要性を感じた。
- ・事業のやりっぱなしではなく、PDCA サイクルで自己評価をしっかりとしていきたいと思った。
- ・今回の研修を受けるための基本的情報を含め、知らなかった現状を学ぶことができました。冒頭で、このプログラムを組んでいただけてよかったです。

- ・現状がよくわかった。情報の専門職員の少なさに驚いた。評価についての現状を聞き、公共施設は「良いことをした」で終わってしまうことが多いのは本当に残念だと感じた。
- ・実際の数値や声をいくつも取り込んでいてわかりやすかった。
- ・男女センターのミッションがよくわかった。

#### ■ワークショップ1 情報事業の棚卸しと情報事業のアイテムマップ作成（ワーク）

全体	大変満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答
11人	5	2	0	0	4
100.0%	45.5%	18.2%	—	—	36.3%

##### 【感想】

- ・他センターの取組を参考に平成29年に福岡で実施したい。
- ・自分の施設で十分やっているつもりだったが、他施設の実践を知ることができ大いに参考になった。
- ・他施設で実施されている事業を知ることができよかったです。似たような事業と同じくらいに初めて知る事業もあり、とても新鮮でした。
- ・自分のセンターの事業について評価するよい機会となった。

#### ■講義2 SNS活用の現状と課題について

全体	大変満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答
11人	6	2	0	0	3
100.0%	54.6%	18.2%	—	—	27.2%

##### 【感想】

- ・札幌市の男女センターの取組を知ることができた。
- ・（札幌市男女共同参画センターで行ったLINEによる相談について）相談希望847件はすごい（ニーズが高い）。
- ・目的や対象によって様々な活用ができることを知り、ためになった。
- ・SNSを活用しきれていないという課題がわかった。新しい世代に情報を発信していくためには、ツールとしてSNSをいかに使用するかを考えていく必要があることに気づきました。
- ・SNSを通じて効果的な周知等ができるよう、考えるきっかけになった。
- ・新しいツールの効果を理解できた。

#### ■講義3 地域の社会資源活用法～北海道立女性プラザ等との連携

全体	大変満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答
11人	3	5	2	0	1
100.0%	27.2%	45.5%	18.2%	—	9.1%

##### 【感想】

- ・北海道内の現状と課題を知ることができた。
- ・公益財団法人北海道女性協会（北海道立女性プラザ指定管理者）の講師リストは参考になりました。

- ・情報活用において、地域で連携したネットワークを構築していく必要を感じた。
- ・事務的にはとてもきめ細やかにされていて、良い施設だと感じた。しかし、あまり広く開かれていないイメージを感じた。
- ・北海道と札幌市での連携が課題であると感じた。
- ・課題に対する提案等があればなおわかりやすかったです。

#### ■講義4 NWEC 活用法

全体	大変満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答
11人	7	3	1	0	0
100.0%	63.6%	27.3%	9.1%	—	—

##### 【感想】

- ・NWECの活用方法を再確認できた。
- ・図書パッケージ貸出の利用を検討したい。(予算が少なくなっている)
- ・データベース以外にも、多くの資料や情報を活用させてもらえることを知ったのでよかった。
- ・NWECをいかに活用していけばよいか分かった。今後は事業において大いに活用していきたい。
- ・公共施設でありながら、他の民間会社のように「数字」を意識し、利用してもらう具体的な対策を行っていることに刺激を受けた。施設自体が楽しそうで魅力的だと感じた。今度行ってみたいと感じた。
- ・利用される方が、よりわかりやすくなる工夫が多く施されていて勉強になった。
- ・知らなかった情報をたくさん得ることができた。
- ・具体的な提供方法(資料)を知ることができました。

#### ■ワークショップ2 情報事業マップの発表と意見交換

全体	大変満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答
11人	6	3	0	0	2
100.0%	54.6%	27.2%	—	—	18.2%

##### 【感想】

- ・他センターとの情報が共有できた。
- ・(ワークショップでの)他チームの観点が参考になりました。
- ・自身のセンターで実現できそうな事業・取組をたくさん吸収することができた。
- ・2日目を発表にしてくれたため、皆の意見をまとめ、答えを出す時間を作れた。沢山の意見がきけて良かった。
- ・他のセンターの事業について知れて勉強になった。

#### ■ワークショップ3 情報事業の再構築(個人ワーク)

全体	大変満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答
11人	5	2	0	0	4
100.0%	45.5%	18.2%	—	—	36.3%

【感想】

- ・情報事業の内容を整理することができた。
- ・予算やマンパワーの課題に気付いた。
- ・次年度の事業計画に反映させたい。
- ・最後に個人で考えをまとめることができたため、このタイミングで導入していただいていたよかったです。
- ・なかなか難しかったが、考え方がわかった。

■意見交換 男女共同参画センターにおける今後の情報事業

全体	大変満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答
11人	4	2	0	0	5
100.0%	36.3%	18.2%	—	—	45.5%

【感想】

- ・私たちの事業を何故行っているか、検証したいと思います。
- ・2日間一緒に学ばせていただいた方々と最後にあらためて交流することができてよかった。各施設で取り組みそうな事業を互いにアドバイスし合えたと感じる。

問4 知りたいと思った情報を知ることができましたか。

全体	はい	いいえ	無回答
11人	9	1	1
100.0%	81.8%	9.1%	9.1%

問5 新しい見方や考え方を知ることができましたか。

全体	はい	いいえ	無回答
11人	9	2	0
100.0%	81.8%	18.2%	—

問6 問題解決の糸口が見つかりましたか。

全体	はい	いいえ	無回答
12人	9	2	0
100.0%	81.8%	18.2%	—

問7 今後の情報事業において、何をしたいか、何をすべきか明確になりましたか。

全体	はい	いいえ	無回答
12人	8	3	0
100.0%	72.7%	27.3%	—

問8 今回の研修の成果の活用方法や感想などご記入ください。

- 日々の業務に追われて、情報事業の役割というものを忘れがちである。男女センターの情報事業の機能として何ができるのかを意識しながら、自センターでできることを業務に活かしていきたい。
- 今回の研修をセンター全員で共有し、来年度事業のアイデア出しに活用したいと思います。
- 情報発信のための様々な方法を知ることができました。発信する側として、まずはIT関連の知識が必要だと痛感しました。…勉強します。次回があるなら、もう少し知識をつけたうえで、また参加させていただきたいです。講師の皆さん、職員の皆さん、ありがとうございました。
- 貴重な学びの機会をありがとうございます。さっそく事業に活かします。
- 「情報」についてのとらえ方が様々であることを認識しました。市民を主役にするために情報をどのように活用すべきか、一方的に受信する側ではなく、発信する側、創り手と考えると情報事業のあり方も変わってくると感じました。
- 情報事業の目的をあらためて確認することができました。発信をして終了ではなく、届いた先で得てほしいことやそのために行うべき取組を再検討すべきであると思いました。
- 情報事業については、公共施設でやるべきこと（あまり知られていない興味、関心がうすいもの）、時代としてニーズが高く参加率が高いもの（ものづくりや講座など）をうまく使い分けて、むりやりゴールを「本来の目的」に結びつけなくてよいと感じた。また、やはり長年勤務する専門職員がいると、施設として質が上がる感じた。情報事業の「問題」、少しの「解決策」に気づくことができるとてもよい機会になった。
- すべてのプログラムに参加することはできませんでしたが、今まで知らなかった現状やデータを知るよい機会になりました。

※あなたについてお答えください。

性別

全体	女性	男性	無回答
11人	8	3	0
100.0%	72.7%	27.3%	—

年代

全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	無回答
11人	4	3	3	1	0	0
100.0%	36.3%	27.3%	27.3%	9.1%	—	—

居住地

全体	北海道外	札幌市外	札幌市内	無回答
11人	2	2	7	0
100.0%	18.2%	18.2%	63.6%	—

所属など

全体	男女共同参画 関連施設職員	行政職員	図書館関連 職員	学生	その他
11人	9	0	0	0	2
100.0%	81.8%	—	—	—	18.2%

アンケート回収 11人 ※講義のみの参加者、講師・ファシリテーターを除く

参加者全体	アンケート回収	未回収（講義のみの参加者）
26人	11	15
100.0%	42.3%	57.7%